

昭和44年度健康乳幼児

四条文美ちゃんら

30人を選ぶ

昭和44年夏の健康優良乳幼児表彰式が11月4日、吉原市民会館で行なわれました。

今年度の該当乳幼児43年4月1日から44年3月31日までに生れた3,000人で、第1次から第5次までの審査で次の30人の乳幼児が選ばれました。

()内は保護者名です

- 四条文美(篤・宮下)
- 高木豊(秋夫・今井本町)
- 内山晃一(隆之・水神)
- 秋山悦子(益高・広見町6)
- 中野晴代(弘治・吉原緑ヶ丘)
- 藤原栄幸(幸雄・宮下)
- 遠藤順子(輝夫・吹上)
- 古牧治之(治夫・三四軒屋)
- 前田和樹(弘之・原田町1)
- 二見友樹(勝美・柏原2)
- 後藤哲(毅・中里新富町)

- 赤池由里(晋・吉原上中町)
- 笠井千枝美(忠義・鍛冶町2)
- 井上佳代子(正穂・蓼原)
- 増田昭弘(徹夫・西国窪)
- 大窪勝仁(幸治・下横割南)
- 石川広己(克己・厚原)
- 佐藤昌久(猛・桑崎)
- 長橋和佳子(鋼作・今井本町)
- 杉村二(亮・富士見ヶ丘)
- 渡辺由香(精一・長者町)
- 川口泰弘(秀夫・天間北)
- 斉藤和美(光雄・鈴川)
- 大高敏弘(雄一・中比奈)
- 鈴木美喜代(充・西国窪)
- 渡辺真司(嘉助・宮島)
- 曾根田知史(清敏・吉原上中町)
- 渡辺厚(敏・一色)
- 大竹敬子(正美・新浜)
- 加藤直樹(仁宏・天間)



【3,000人のなかから選ばれ中央審査を受ける赤ちゃん】

あなたの体力はどのくらい?

壮年体力テストが次のように行なわれます。満30歳以上から60歳未満の健康な男女ならだれでも参加できますので、ご参加ください。

テスト種目は、反復横とび、握力、垂直とび、ジグザグドリブル、急歩の5種目です。

- 11月9日 8時30分 岩松中体育館
- 11月16日 8時30分 田子浦中
- 11月23日 8時30分 富士第1小

開館記念祭に参加を

…11月14日～16日 勤労青少年会館…

勤労青少年会館の開館2周年記念祭が11月14、15、16日に開かれます

- ・展示会 11月14日から16日まで
- ・卓球大会 14日午後5時から9時
- ・ダンスパーティー 15日午後6時
- ・茶会、軽食会、映画会 16日午前10時から午後3時まで

今と昔

今と昔

富安橋 ⑧

左の写真は、潤井川にかけられた旧東海道の青島区と河原宿区をつなぐ木橋の富安橋で、大正10年に撮影されたものです。橋の上を箱型の乗合自動車を通り、橋のたもとの小屋では菓子や氷水を売っています。右端には「はねつるべ」の棒杭もみえます。

右の写真は、昭和9年につけられた鉄筋コンクリート橋で、長さ53m、幅7mです。

江戸時代の初期には橋はなく、旅人は徒歩でわたつたり兩岸へ土俵を置いて板をならべて渡っていました。正徳元

年(1711)に朝鮮の使節が通つたとき幕府が仮橋をかけ、そのまま地元へ払い下げたので常仮橋と呼んで使うようになりました。

ところが、たびたび大水で流されるので費用がだせなくなりました。このころ、江戸と大阪の間を常飛脚が月に3度上り下りしていました。そこで、飛脚屋から橋の費用を出させました。このため、この橋を「三度橋」と呼んでいました。明治10年に土橋を木橋としたとき、静岡県令大迫貞清が現在の「富安橋」と命名したといわれています。

(鈴木富男稿)

